

# はしど



平成29年 2月28日  
学校便り 第11号  
練馬区立橋戸小学校  
校長 河崎 晃二

<http://www.hashido-e.nerima-tyky.ed.jp/>

☆学校教育目標 考える子・思いやりのある子・たくましい子

## 一年間を振り返って

校長 河崎 晃二

今年度も残り17日間となりました。4月になると子供たちはそれぞれ学年が上がり、6年生はいよいよ中学生です。

桜の芽が膨らみ、春の開花の準備をするように、子供たちも4月から自信をもってスタートできるように準備をしています。

準備は、「できるようになったこと」「分かるようになったこと」に焦点をあて、自分の成長を自覚することが大切です。勿論、復習したり不安な学習を取り戻したりすることも重要ですが、次の学年のスタートラインに立つ時には、「できるようになったこと」「分かるようになったきっかけやコツ」を自覚する方が学びの原動力となります。

今の子供たちは、とかく人と比較され優劣の判定をされることや反省をさせられることが多いようです。勿論、競争が自分を高め、ライバルがより高い目標に導くことがあります。しかし、激しい競争は、勝者を除いて多くの人の自尊感情を壊します。自尊感情の低下は小学生の全国調査の結果にも見られますし、国際調査では、日本の大学生にも見られる傾向です。

一方、自尊感情が高い児童に共通することは、以下のようなことです。

- ①人に褒められた経験が多い
- ②人に認められた経験が多い
- ③人に感謝された経験が多い

私たちが子供たちがそのような経験を積むように次の3点を心がけたいと思います。

- ①子供を褒めること
- ②子供を認めること
- ③子供に感謝すること

私は、橋戸小学校に赴任してそろそろ1年が過ぎようとしています。様々な学校行事や地域行事を通して、子供たちを見守ってくださる保護者や地域の皆様のお力添えを強く感じました。誠にありがとうございます。

赴任前には、いったいどうなるかと心配していましたが、PTA組織が中心となって、一年間様々な行事をしっかりと支えてくださっていることがすぐに分かりました。また、地域においても町会の皆様や、学校応援団をはじめとするボランティアの皆様に見守られ、地域の伝統と文化の中で子供たちが育つ姿を目の当たりにしました。さらに、保護者の地域との連携が素晴らしく、保護者・地域の叡知の集まりであることも分かりました。この一年間の皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。

学校も新年度に向けて準備をしています。どうぞこれからも子供たちの教育環境を整えるために、保護者・地域の皆様のお力添えを賜りますようお願いいたします。平成29年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

